

フィレンツェ便り

百合通信

ゆりつうしん

30周年
記念号

笑顔リレー

私たちは、ご入居者とご家族との
ふれあいを大切にし、
笑顔のリレーをつなぎます。

30th Anniversary



あとがき



代表取締役
齋藤 勇三

フィレンツェライフ青山は、おかげさまで創立三十周年を迎えることができました。
これもひとえにご入居者様、ご家族様を始め、職員など関係各位のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。
当施設は開設以来、環境の変化に柔軟に対応しながら、ご入居者様が笑顔でお過ごしいただけるよう役員一同努力を続けてまいりました。
新型コロナウイルスの影響で不要不急の外出を控える・面会はガラス越しなど、大変不便な生活を強いられ続けている高齢者施設ではあります。食に関して何とかなるの趣と違うメ

ニューを楽しんでいただくよう特別食のご提供や、とくし丸の移動販売のサービスを開始しました。ヒアリングと工夫を重ねることに好評と聞き及んでおります。
また、隣接する青山病院が増改築および最新の医療機器を導入し、新たな病院として生まれ変わりました。より一層、青山グループや医療・介護の各機関と連携を図り、ご入居者様、ご家族様が安心して住み慣れた地域で過ごしていただけるよう、総合的にサポートをしてまいります。
今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



施設長
尾谷 弘美

創立三十周年という一つの節目を迎えさせていただくことができ、心より感謝申し上げます。
三十年の長い歴史の中、様々な世事をご入居者様及びご家族様や職員と共に過ごして参りました。特にここ数年は、百年に一回の災禍と言われる目に見えないコロナウィルスとの戦いが始まり、これまでの道のりを振り返りますと感慨深い思いで一杯でございます。
大難の渦中にあっても皆さまからの激励のお言葉や数々のご支援は、私達職員のみでの励みでありました。「なみだは、人間の作る一番小さな海」と、詩人の

寺山修司の言葉にございませうがコロナ禍の中で、ご入居者様やご家族様と共に流したなみだは生涯忘れれることはできないと存じます。
詩人はこうも言っております「なみだは人間がもっている一番透明な宝石です」と、これからもご入居者様と共に苦楽し、得た宝石を大切に大切にフィレンツェライフ青山の歴史に刻み、運営させていただき所存でございます。
最後に今なお続くウクライナとロシアの戦争の早期終結を祈り、皆様と新たな未来に向けての一步を踏み出していきたく思います。

編集後記

先行きの見通しが立たず参集もままならない経験を
経てようやく皆様で30周年
記念イベントにて集うことが
できました。

大正琴の音色に心を揺さぶられ涙される方、ご入居者、スタッフ共に輪になり合唱をするると一体感を感じ、刻んだ30年の歴史を振り返る尊いひと時を過ごすことができました。

この激動の時代だからこそ、「互恵の念」を大切に、輝く笑顔で思いやりのケアを大切にしてまいります。

最後に百合通信の発行にあたりご支援ご協力いただきました皆様へ厚くお礼申し上げます。

フィレンツェライフ青山
百合通信 編集担当



幸せな老後を送るための要件がすべて揃っている
フレレンツェライフ青山
樋口 今、「老後をどう過ごすか」ということが大きなテーマになっていきます。医療の世界でも「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」といって、患者さんを主体に、家族や近い人が意思決定を支援するのが主流になりつつあります。青山病院とフレレンツェライフ



幸福で安心できる老後の

理想的なあり方を求めて

青山は、ACPの見地からも良い連携が取れていると感じています。
岡田薫 そうですね。入居者お一人おひとりの「どう過ごしたいか」に真摯に耳を傾け、病院とホームの両スタッフがそのご要望を共有して24時間体制で支援しています。がんを患いながらも「限りある時間」にやり残したことを実行したい」と毎日スタッフと共にリハビリに励み茶道の会や句会に外出され、最期の3日前までホームで過ごした入居者様もいらっしゃいました。
樋口 私が取り組んでいた先端医療と高齢者医療の知識とノウハウが現場でしっかり活かされたケースですね。
岡田薫 検査では、臓器の裏側の病変を観察できる超音波内視鏡、高い精度でありつつ身体への負担を経験できる大腸CTを導入しています。また、がんの方には進行度やご本人の要望に応じて内視鏡手術や化学療法を行っています。

常に最善を尽くす。
その積み重ねが
現在に繋がって

岡田秀 自分が入居したいホームを作ろうというのが出発点でした。30年を経た今、青山メディカルグループの理念の最も洗練された形がこのホームだと、改めて実感しています。
岡田薫 スタッフと入居者様との信頼関係も深く、温かい雰囲気ですね。



フレレンツェライフ青山 30周年特別座談会

青山メディカルグループ
理事長

医療法人 ラポール会
理事長

青山病院
院長

岡田 秀和

樋口 和秀

岡田 薫

医療・福祉・介護の三位一体をめざす中で
フレレンツェライフ青山が誕生
岡田秀 フレレンツェライフ青山が1993年に誕生し、今年で30年となりました。
岡田薫 隣接する青山病院に私が赴任したのが1992年です。ほぼ同じ時間を過ごしたことになります。
樋口 私も岡田理事長とは大阪医科大学時代からの長いおつきあいですね。青山病院へ内科医師を派遣する際の架け橋役を務めておりました。
岡田秀 青山病院を設立したのは1982年。この病院を安定的に発展させるためには、福祉や介護といった周辺環境の拡充が必要だと考えました。いわば、医療・福祉・介護の三位一体です。その流れの中で、病院や特別養護老人ホームを新たに設立し、満を持してハイグレードな有料老人ホームであるフレレンツェライフ青山が誕生したのです。



樋口 まさに、「ラポール」、つまり絆です。
岡田秀 創業時に現代を予見していたわけではなく、目の前の問題に全力で向き合った結果が現在の青山メディカルグループです。これからも変わらずベストを尽くしていきたいですね。



30周年記念イベント

ファイレンツェライフ青山



令和5年4月2日、ファイレンツェライフ青山30周年記念イベントが開催されました。長引くコロナ禍のため、人々が集うイベントは2020年のクリスマス以来、約2年半ぶりとなります。

第1部はお昼時のレストランでの食事会です。ファイレンツェライフ青山のレストランは北新地の寿司店により運営されています。すし職人が腕をふるい、目の前で鯛やカンパチなど、華やかなお寿司を握ってご提供しました。レストランでは和装したスタッフがご出迎えし、桜の花とともに1組ずつ記念撮影を行いました。

第2部として、午後からはロビーでの茶会です。赤い毛氈が華やいだ雰囲気を出し出す中、一服ずつ丁寧に点てられたお薄とお茶菓子をスタッフがおひとりおひとりに心をこめてお運びいたしました。ゲストは大正琴の松野さおり様。美空ひばりの『川の流れるように』、小柳ルミ子の『瀬戸の花嫁』など昭和の名曲が演奏され中でも古賀政男作曲による『ゴンドラの唄』は、多くの方が演奏に合わせて歌われ、会場は温かな空気に包まれました。

イベントのエンディングでは、尾谷施設長から「戦争体験者である皆様とともに、コロナ禍という戦争を乗り越えることができました」と入居様への感謝の言葉が伝えられました。その後、入居者様、スタッフ全員揃っての記念撮影を行いました。スタッフ一同にとっても、再び新たな気持ちで明日へと踏み出す貴重な機会となりました。



ご入居者様 一言メッセージ

〔511号室〕 K・H様、K・K様

入居して9か月、施設入居に不安がなかったと言えは嘘になりますがそんな心配を吹き消す施設の皆様の優しい暖かな対応に夫婦共々喜んでいきます。



〔516号室〕
N・K様
陽が昇る
山の眼下に
古墳群
恵まれし地に
経た三十年



N様もメッセージの代わりにと一句詠んで下さいました。フィレンツェライフ青山の借景が目浮かぶようです。とても美しい句を寄せて下さり、ありがとうございました。

〔605号室〕 S・S様

30周年おめでとうございます。春・峰塚公園での花見 夏・地蔵盆の灯籠の灯、秋・庭の紅葉のもみじ狩、冬・葉を落とした木々の向うの二上山、春夏秋冬ここにあります。



S様よりM様(2022年12月14日ご逝去)の色鉛筆画をお預かりしました。柔らかなタッチで峰塚公園の皆様との思い出を、水面に映るシルエットまで繊細に描写されています。とても素敵な絵を寄せて下さり、ありがとうございました。

ご夫婦でお気に入りの場所で記念撮影をして頂きました。



〔211号室〕
O・A様、O・K様

〔514号室〕
K・S様、K・M様



30周年、殊におめでとうございます。私達、ご縁が有り数ヶ月前にホームに入居し、楽しく生活させてもらっています。今後共良きホーム造りにご努力下さい。

〔613号室〕
T・T様、T・S様

30周年を迎えられおめでとうございます。H29年4月頸椎頸弓形成術の手術を受けました後から入院、リハビリの為、2年程別居生活残りの人生2人で過ごせるよう入居しました。お陰様で皆様のお世話になり楽しく快適に過ごさせて頂いております。



〔702号室〕 A・Y様

15年前、介護が必要だった妻とともに入居しました。非常に助かりましたが先に妻を見送りもうすぐ99歳になりますが、自分でできることはやろうと自炊も時々しています。毎日、スタッフの声掛けをしてもらえることが元気の秘訣だと思っています。

〔505号室〕
O・E様

“30周年おめでとうございます”
コロナ禍で日々いろいろな思いで過ごしておりますが今日一日を和やかな顔でおもいやりのある言葉で接することが出来ますようにと願っております。



〔709号室〕
H・M様

62歳で入居現在90歳
此の地にホームが開設されたおかげ
本当に30周年おめでとうございます。



〔611号室〕
M・S様

長年この施設を支えて来られた皆様他方の努力の賜物だと思います。ますますの御発展を祈っています。



〔708号室〕
K・H様

30周年記念おめでとうございます。
なつかしい日々を思い出します。重ねた時間は宝物です。ますます、素晴らしい幸せの輪が広がりすように今後共よろしく
お願い致します。フィレンツェライフ青山
ますますのご発展を願っています。



フィレンツェライフ青山スタッフの メッセージ

フィレンツェライフ青山での快適な生活を、これからもずっと…。
節目の年を迎え、こころ新たに、
ご入居者にご家族への誓いの言葉をお伝えいたします。



介護部

日々のケアを生活リハビリととらえ、巡回や食事・排泄、介助等のサービスを行っております。ご自身でできる事が増えて、これからの生活がより豊かになっていただけるよう努めております。
リーダー代表 Y・Y



ライフコンシェルジュ

30周年おめでとうございます。大切な節目に、ここにこうして動かせていただいていることを光栄に思っています。常におもてなしの心と入居者様ファーストでいることを心がけライフコンシェルジュとして寄り添うケアを目指し精進してまいります。
リーダー T・A



看護部

ご入居者様、ご家族様の心身の健康をお守りする為に、24時間体制でご要望を承っております。受診や入退院、健康診断や急な体調の変化、また将来のご希望等、あらゆる相談に、できる限りお応えしております。今後も看護スタッフ一同、日々努力してまいります。日常の些細なこともお気軽にご相談くださいませ。お待ちしております。
リーダー T・C



厨房スタッフ

平素はレストランのご利用、誠にありがとうございます。調理従事者として衛生管理を行い、四季折々のお食事を提供できるように努めてまいります。(有)五郎 店長 川上 大樹



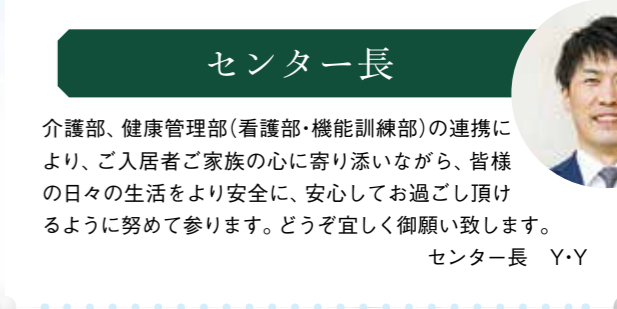
フロント

ホスピタリティー溢れるフロントサービスを目指しております。丁寧な対応を心掛けております。お困りことがございましたらご遠慮なく、フロントまでお越しください。
フロント担当 S・M



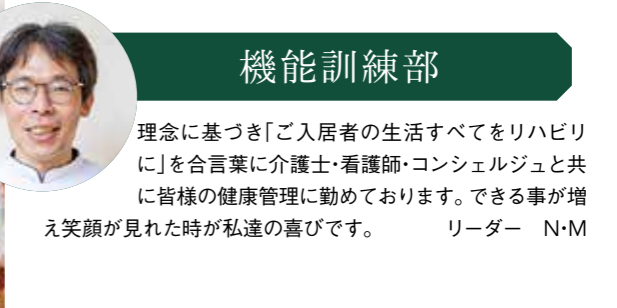
事務所スタッフ

皆様の生活を運営側として支えていただいております。時代の流れを素早くキャッチし誠実な経営を目指します。
管理者 尾谷 弘美



センター長

介護部、健康管理部(看護部・機能訓練部)の連携により、ご入居者ご家族の心に寄り添いながら、皆様の日々の生活をより安全に、安心してお過ごし頂けるように努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。
センター長 Y・Y



機能訓練部

理念に基づき「ご入居者の生活すべてをリハビリに」を合言葉に介護士・看護師・コンシェルジュと共に皆様の健康管理に努めております。できる事が増え笑顔が見れた時が私達の喜びです。
リーダー N・M

母の最期を 振り返って

S・T様

平成24年12月に入居され、令和4年11月30日に92歳で逝去されたS・T様(以下、T様)。ご長女様のY・J様(以下、Y・J様)とご長男様のS・C様(以下、C様)に、T様の思い出をお話ししました。



年2回～3回の遠足には必ず参加、行った先々で様々に挑戦!!信楽にて陶芸を楽しみました。

うつ時に医師のすすめで

入居前のT様は、心身の調子が優れませんでした。ご主人を介護された後、お独りとなる不安から倒れられ、塞ぎがちになっておられたそうです。通院していた心療内科でフィレンツェライフ青山の話聞いたのは、まさにそんな時。以前から弊所の存在を知り「絶対にここが良い」と考えておられたご長女のY・J様とご長男のC様は、すぐ入居を決めたそうです。「人気の施設で満室だったのですが、モデルルームをどうぞ、と。家族の立場に立って、モデルルームを譲ってくださいましたと、Y・Jさんは当時を振り返ります。

人と人をつなぐ人気者

入居後のT様は、俳句、コーラス、絵手紙など、多彩な趣味に取り組みられて外出も活発にされ、みるみる笑顔を取り戻されていきました。Y・J様は「入居前に悩んでいた口の痛みを訴えることもなくなりました」と、入居後の変化に気づかれたそうです。

また、T様は施設内のレクリエーションイベントにも全て積極的に参加。入居間もない方はもちろん、誰に

フィレンツェが自宅

取り組まれていたそうです。

ご逝去の1年ほど前にがんを患われ、隣接する青山病院に入院されることもありましたが、入院中も「私の自宅はフィレンツェ」とおっしゃっていたそうです。コロナ禍のため、ガラス越しではありましたが、ひ孫様と面会をされた時も大変喜ばれていました。「私も医師なので患者様との情報共有の大切さを知っているのですが、フィレンツェさんは常に私たち親族のライフスタイルを理解した上で母の状況を絶妙なタイミングで報告してくださり、本当に助かりました」とC様。また、Y・J様から「母は女性の自立を謳う共立女子大学出身。若い頃培った自立の精神



左からご長女のY・J様、ご長男のS・C様

が、好きなことへのびのびと取り組めるフィレンツェさんの環境で開花したのだと思います」とのお言葉をいただきました。
足腰がお丈夫で、最期まで自らの足で歩かれ、私たちスタッフにもいつも笑顔で話しかけてくださったS・T様。そのご縁に感謝し、これからも入居者様にご満足いただける環境づくりに努めて参ります。



【大好きな絵手紙】
毎月作品作りを楽しまれ作成した
掲示も熱心に鑑賞されていました。

でも優しく接されるため、自然と皆の人気者に。母が安心して社交



理事長室にあるT様のお義母様が手作りされた連獅子の人形。T様は毎日のように見に来られていたそうです。

東大阪市

- 特別養護老人ホーム きずり逢花苑

泉大津市

- 軽費老人ホーム 慈恵園

大阪市平野区

- 介護老人保健施設 ながよし苑



- かなべ健康倶楽部
- 介護付き有料老人ホーム デュランタ平野

大阪市東淀川区

- 特別養護老人ホーム/介護老人保健施設 菜乃花



吹田市

- 介護老人保健施設 フェリーチェ吹田
- 特別養護老人ホーム メルヴェイユ吹田
- 青山ケアセンター 吹田
- 住宅型有料老人ホーム 彩心-あみー
- 通所リハビリテーション エール吹田

神戸市西区

- 特別養護老人ホーム サンピラこうべ
- デイサービスセンター アヴィ
- 青山ケアセンター 神戸西

小野市

- 特別養護老人ホーム 粟生逢花苑

宍粟市

- 特別養護老人ホーム やまさき白寿園
- 青山ケアセンター 山崎
- 特別養護老人ホーム しそうの杜

姫路市

- 特別養護老人ホーム 汐里

藤井寺市

- 在宅複合施設 ステップ
- 青山訪問看護ステーション羽曳野 サテライト藤井寺
- 青山Nursing care 藤井寺
- 青山ケアセンター 藤井寺
- 青山デイサービス 道明寺
- 住宅型有料老人ホーム laCasa 青山
- デイサービス野中

羽曳野市

- 住宅型有料老人ホーム ユニットガーデン羽曳野
- 青山訪問看護ステーション 羽曳野
- 青山Nursing care 羽曳野
- 住宅型有料老人ホーム Plage Aoyama
- 青山デイサービス 伊賀
- 青山ケアセンター 羽曳野
- 青山ケアショップ
- 青山シニアトラベル

河内長野市

- 介護老人保健施設 あかしあ
- 特別養護老人ホーム あかしあ
- 青山第二病院
- 在宅サポートセンター

堺市

- 住宅型有料老人ホーム フローレンス泉ヶ丘



- デイサービス クオーレ
- 青山デイサービス 北余部
- 青山ケアセンター 堺
- 青山ケアセンター 野尻
- 青山ケアセンター 泉ヶ丘

医療部門

藤井寺市

- 青山病院
- 青山脳神経外科病院
- 青山藤ヶ丘病院

河内長野市

- 青山第二病院

大阪市平野区

- 平野青山クリニック

小野市

- 篠原医院

加古川市

- 青山歯科クリニック

介護部門

藤井寺市

- 介護付有料老人ホーム フィレンツェライフ青山



- 介護老人保健施設 ふじいでら
- 住宅型有料老人ホーム ViVi藤井寺
- グループホーム あおやま
- あおやま通所リハビリ
- あおやま病院ケアプランセンター
- あおやま病院訪問介護ステーション
- 住宅型有料老人ホーム 藤ヶ丘
- よりそいデイサービスあおやま北條店



青山メデイカルグループ施設一覧



青山病院
リニューアル
オープン

青山病院は2022年11月、全面建替えにより新たな病院に生まれ変わりました。地域の様々な医療機関との連携はもちろん、青山メディカルグループ内での連携も充実させ、地域の医療・介護を担います。



医療法人ラポール会
青山脳神経外科病院



医療法人ラポール会
青山藤ヶ丘病院



医療法人ラポール会
青山第二病院



医療法人ラポール会
青山病院

近くて安心!
近隣病院のご紹介